



熊本市西区池田 4-22-2  
文徳高等学校広報部発行  
TEL096-354-6416  
FAX096-359-2373

第62回入学式

「高校生活の中で  
何事にも挑戦したい」

4月8日(金)に、令和4年度第62回文徳高等学校入学式が挙行されました。厳かな雰囲気の中、入学を許可された379名は、真新しい制服に身を包み、やや緊張した面持ちで式典に臨みました。

式辞の中で、竹下学校長は、学校生活を実りあるものにするために心に留めてほしいこととして、次の2つを挙げました。

1つ目は、「志高く、可能性に挑戦する」ということです。3年間の高校生活は、今後の人生を大きく左右させるものです。課題を模索し、解決に努める主体的な行動により、自らの秘めた可能性を開花できるはずだと述べました。

2つ目は、「自ら求めて学ぶ」ということです。課題にぶつかった際、すぐに



青春の丘に登る新入生



厳かな雰囲気で行われる入学式

- 生活信条
- 一、奉仕精神を旺盛にする
  - 一、人の立場を深く理解する
  - 一、物を大切にすること
  - 一、礼儀作法を実践すること

郎氏の言葉を引用し、式辞を述べました。真鍋氏の研究の根本にあるのは、研究対象に対する好奇心であり、学びに対する好奇心を抱くことが重要です。新入生は「かっこいい仕事を求めるのではなく、自分の得意とするもの、好奇心を満たすものを求めるべきだ」という真鍋氏の言葉を胸に留めておきましょう。また、自立を目指した高校生活を念頭に置き、新入生が今後歩む変革社会に対応できるように努めてほしいと述べました。新入生は、中山理事長から話された、自ら試行錯誤された、自ら行錯誤し、主体的、多角的にソリューションすることを忘れずに高校生生活を過ごしてください。

その後、中山理事長が、ノーベル物理学賞を受賞された真鍋淑子氏に、失敬することもあります。時には、失敬することもあるでしょう。しかし、失敬は自らを高めるのに非常に有益なものです。失敗に学ぶという経験を通し、失敗した際に改善を重ねてやり抜く力を身につけてほしいと述べました。

新入生宣誓では、戸田くん(JSS文徳中)が「コロナをはじめ、移り変わりの激しい現代社会における諸問題を解決する力を身につけるために、高校生活の中で何事にも挑戦したい」と力強く宣誓しました。錦井真理様に保護者代表としてごあいさついただいた後に、式後の行事、各クラスでの学級開きに移りました。

今後の予定

|        |  |
|--------|--|
| 6月     |  |
| 1日(水)  | 1年 歯科検診(13:15)                               |
| 2日(木)  | 県総文祭~6/4                                     |
| 3日(金)  | 3限 特編授業<br>県高校総体~6/8                         |
| 4日(土)  | 休業日(6/11と入替)                                 |
| 6日(月)  | 3年 就職希望者面談~6/15                              |
| 8日(水)  | 3年 歯科検診(13:15)<br>委員会活動                      |
| 9日(木)  | 課外・部活動中止(考査前)                                |
| 11日(土) | 出校日 JSS,JS,F1,ST (6/4と入替)                    |
| 16日(木) | 前期中間考査~21日(火)                                |
| 17日(金) | 学校交通安全日(675回)                                |
| 18日(土) | 休業日(6/25と入替)                                 |
| 21日(火) | 2,3年 自衛官ガイダンス(13:00)<br>3年 第2回就職ガイダンス(13:00) |
| 22日(水) | 2年 歯科検診(13:15)<br>3年 就職希望者企業見学会              |
| 25日(土) | 出校日 JSS,JS,F1,ST(6/18と入替)                    |
| 27日(月) | 読書週間~7/2<br>3年 就職公務員模試②(15:50)               |
| 29日(水) | 1年 耳鼻科検診(13:30)<br>3年 進研記述模試                 |
| 30日(木) | 3年 2限 特編授業<br>3年 保護者会(午後)                    |
| 7月     |  |
| 1日(金)  | 求人受付開始                                       |
| 3日(日)  | 3年 進研記述模試<br>1,2年 進研総合学力テスト                  |
| 4日(月)  | 3年 SPI対策テスト(15:50~)<br>3年 職業適性検査             |
| 6日(水)  | 委員会活動  |
| 7日(木)  | 2年 2限 特編授業<br>2年 保護者会(午後)                    |
| 10日(日) | 第1回英語検定二次<br>3年 三者面談期間(放課後講座なし~7/15)         |
| 11日(月) | 3年 クレバリン検査<br>第3回就職ガイダンス(15:50~)             |
| 14日(木) | 1年 保護者会(午後)                                  |
| 15日(金) | 学校交通安全日(676回)                                |
| 16日(土) | 1学期終業式                                       |

※予定は変更になる場合があります。

「リーダーシップの発揮、本をたくさん読む」

4月8日(金) 14時から多目的ホールにて「第27回文徳中学校入学式」を挙行しました。

昨年同様、中学・高校ともに換気の徹底や手指の消毒、人数制限、時間短縮など、新型コロナウイルス感染症対策を行い、出席された皆様の協力もあり、厳かな雰囲気の中で行うことが出来ました。

式の中で、リーダーシップの発揮、本をたくさん読む、仁愛の心、毎日大切に、などが激励の言葉として贈られました。

式後は記念撮影、そして最初のLHRがありました。



新1年生の教室前のウェルカムボード

対面式・部活動紹介

「上級生を頼ってください」

4月11日(月)の5時間目に、体育館において対面式ならびに部活動紹介が行われました。今年度は、密を避けるため、1、3年生は体育館で、2年生は教室のプロジェクトなどにその様子を投影して参加するなど、生徒間の距離を確保して実施しました。

対面式では、教頭あいさつ、生徒会紹介、生徒会長による歓迎の言葉、1年生代表あいさつがありました。生徒会長の橋本くん(2T文徳中)より、「上級生を頼ってください」と新入生に対する激励の言葉が述べられました。これに対し、1年生代表の丸尾さん(1F3人吉第一中)より、「勉強や部活動、新しい生活、友達など、不安なことは多々あるが、ずっと楽しみにしてきた高校生活を全力で楽しみ、何事にも挑戦していきたい」と先輩方へのあいさつがありました。

式終了後は、24の部活動と4つの同好会がステージに上がり、新型コロナウイルス感染症対策として各部30秒に限られた紹介時間をうまく使い、日々の活動を紹介しました。



新入生代表の丸尾さん

ご家庭からの返信欄 文徳点描 638号~641号 締切 6/8 (水) ご家庭での生徒の様子や文徳点描の感想など自由にご記入ください。

年 クラス No 生徒氏名 記入者名

# 崇城大学通信 No.119

## だれもが簡単に飛行機を飛ばせる未来へ ～飛行機の装置の改良と簡素化の研究～



工学部 宇宙航空システム工学科  
宇宙航空システム専攻

千馬 浩充 (せんば ひろみつ) 准教授

飛行機の操縦は手や足を中心に身体のあらゆる部位を使用しての複雑な操作と専門的な知識が必要となります。例えば、旅客機のパイロットは飛行機の機首の計器メモリを、表示されている以上に細かく読み取っています。このような部分をより見やすく、両手足など身体の負担を軽減して操縦ができる装置を開発することは重要な課題です。私は、飛行機がどのような装置で飛んでいるかを調査し、どのように簡素化できるかを考察し、研究しています。まずは、現在使用されているフライトシミュレーターの改良からはじめ、操作する操縦桿やラダーペダルなどの操縦装置をモノづくりをベースに設計していきます。次には、コンピューターで制御するプログラムを加えていき、自動車教習所のような形で使用できるようなシミュレーターの完成を目標にしています。ゆくゆくは、実際の飛行機にも技術を取り入れ、複雑な操作や計器を解読する必要もなく、だれもが簡単に飛行機を飛ばせる未来を目指していきます。



生徒の前で話をする竹下校長先生

### 新入生研修・少年犯罪防止講話

4月11日から5日間、新入生研修を実施しました。初日ははじめに宮田一学年主任より新入生研修について話された後、生徒指導部の宮川先生と古川先生によるあいさつの練習を行いました。3時間目には竹下校長から「新入生に期待すること」というテーマで校長講話を行いました。水泳選手の池江璃花子さんの言葉をふまえて、現在の自分を受け入れて前向きに努力することの大切さや、本校の建学理念をもとに、体徳智を鍛えて「人間力」を高く育ててほしいということについて話されました。

淵徳会入会式では、本校の歩みと同窓会組織淵徳会の歴史についての動画を視聴した後、坂口会長から激励の言葉をいただきました。午後からは対面式、部活動紹介を行いました。

2日目は朝から各クラス担任による校舎案内の後、HRで証明写真撮影、自己紹介、係決めを行いました。4時間目には音楽科の遠山先生の指導の下、校歌練習を、午後からは体育科の古川先生の指導の下、集団行動ラジオ体操の練習を行いました。

3日目は午前中に教務部ガイドダンスを行い、出欠や成績の規定タブレットの使い方を学びました。午後からは生徒指導部・カウンセリング部 保健部のガイドダンス、少年犯罪防止講話を受けました。ガイドダンスでは本校の生徒指導方針や人の痛みに気づく力、健康管理の大切さを学びました。講話では熊本中央署生活安全課スクールサポーターの武満博美様よりSNS・違法薬物にまつわる犯罪・犯罪被害の実態や注意すべきこと等を学びました。

4日目は午前中に国教英の新入生テスト、午後から身体計測を行いました。

5日目は各教科からの教科ガイドダンスを受け、いよいよ翌週から始まる授業への心構えをします。進路指導部ガイドダンスでは、皆島進路指導部主任から本校の進学状況や入試に必要な力について、就職担当の緒方先生から「君たちは人口減傾向にある日本。好奇心を持って何事にも挑戦してほしい。3年生になった時に大きな人生の決断ができるように高校生活を送ってほしい」と話されました。

入学式当日はあどけない表情だった新入生たちも、一週間の研修を通して高校生らしい表情に変わっていききました。



1年生全体のパースデーチェーン(オリエンテーション)



1年生集団行動の様子

4月29日(金)に令和4年度体育大会が開催されました。新型コロナウイルスの影響もあり、実に3年ぶりの開催となりました。当日は、新型コロナウイルス感染症防止対策として、本校のICT機器を活用し、各教室に対して体育館での演技の様子を配信しました。また、プログラムに関しても、感染状況を鑑みて種目の選別を行いました。本記事では、種目毎の生徒たちの奮闘ぶりをお届けいたします。

1年生による集団行動「はじめの一步」を皮切りに本年の体育大会は幕を開けました。和田くん(T1小川中)の号令に合わせた機敏な集団行動をみせてくれました。

## agnih! 心を燃やせ! 3年ぶりの体育大会

文徳中学生によるよさこいソラン2022「中学生の十八番芸術」では、中学校の各団の団長を中心にフレッシュなソラン節が披露されました。2022とあるように、毎年振り付けがリニューアルされる中学生のソラン節ですが、4月から練習をはじめ、力強いソラン節を見せてくれました。生徒が中心となって考えた、各団の個性の現れたポーズに注目です。

3年生女子によるダンス「ノリで踊ってみた」は、2年生女子によるダンス「かわい私たち」では、ダンス同好会の部員を中心に、3年生女子が「ハッピーウェディング前ソング」を2年生女子が「学園天国」を踊りました。2学年とも、ダンス同好会の部員が、幅広い年齢の人が楽しめるようにとの理由で2曲を選曲し、振り付けを行いました。4月からの練習期間では、悪天候のため、クラス単位での各教室内の練習を強いられることが多々ありましたが、本番では2学年とも息の合ったダンスを披露してくれました。



2年生女子ダンスの様子

よる選抜集団行動「足は左足から？」では、堀川くん(3JS宇土鶴城中)の指揮に合わせ、凛然かつユーモアのある集団行動が披露されました。体育科の河村先生により選出されたこの集団は、3月から少しずつ動きはじめました。4月までに各生徒が、集団行動の基本である巧緻運動を習得し4月からの全体練習に臨みました。途中、新型コロナウイルスの影響により大幅な陣形の変更を強いられました。本番では連携のとれた集団行動が披露されました。中盤の、昨今の生活様式を踏まえたユーモア溢れる演技は必見です。

2、3年生男子によるエッサッサ「パワー!!」では、高田くん(3T京陵中)の指揮による力強い演技が披露されました。宮本先生のご指導のもと、3月から練習を重ねてきました。体育館 第一グラウンドでの全体練習、大型プロジェクターでの日本体育大学のエッサッサの視聴を通して、徐々に2、3年生の色に染まったエッサッサが形作られていきました。本番では威風堂々とした姿を見せてくれました。

本体育大会のテーマである『agnih! 心を燃やせ』。今、マスキュルに伝えたいこと「宮崎くん(3SS八代第五中)の通り、生徒たち一人ひとりが心を燃やし、燦然と輝いた体育大会でした。体育大会の様子の動画は安心・安全メールでURLをお送りしています。ぜひご覧ください。

2,3年生男子のエッサッサの様子

広告

### チャンネル登録お願いします!

『文徳 YouTube チャンネル』  
目指せ、登録者 100 万人!

【歌ってみた】高校教員-猫/ファーストテイク

裏面がご家庭からの返信欄です

猫 / ガバー

# 咲く笑顔！

## 修学旅行代替行事@グリーンランド

5月11日(水)に3年生は修学旅行代替行事でグリーンランドに行きました。1、2年生の時に2度の延期決定を経験し、待ちに待った行事となりました。

親睦の集いでは3JS1は歌唱で、女子3人は絢香×コブクロの「Wedding Road」、男子4人がソロで清水翔太の「花束のかわりにメロディ」を、尾崎豊の「I LOVE YOU」、菅田将暉の「さよならエレジー」、吉幾三の「俺ら東京さ行ぐだ」を披露しました。笑いと手拍子が会場を包みました。



ウェーブスインガーにのる3JS2の生徒

2番手の3JS3はPSYの「江南スタイル」、3JS2、3JS3は、ヤバイTシャツ屋さんの「ハッピーウェディング前ソング」のダンス。3F1は、ナユタン星人の「惑星ループ」のダンス。3F2は、きゃないの「バナナ」back numberの「花束」の歌唱。3F3は、Nissyの「トリコ」のダンス。3F4は、薫と友樹、たまにムック。の「マル・マル・モリ・モリ!」、星野源の「恋」のダンス。3STは、Yellow BucksのMY Resort, Matt Cab Feat. BBY Nabeの「チエリー」に合わせてダンス。3T1は、男子による寸劇、一発芸披



3T1の寸劇の様子

露。3T2は、Y&C.O.の「Daisuke」のパラパラダンスを披露しました。それぞれのクラスで工夫して会場を盛り上げてくれました。

親睦の集いの盛り上がりを見ていたのか、天候も回復し、午後からはアトラクションを楽しむ準備が整いました。生徒たちは、限られた時間の中で、できるだけ多くのアトラクションに乗るために大急ぎで敷地内を走り回りました。

修学旅行は実施できませんでしたが、代替行事という形で、楽しんでる姿が見られました。思い出が一つ増えたらいいなと思います。生徒の笑顔が見られたことが何よりです。



3F4の生徒 メリーゴーラウンドの前

### 部活動表彰

- ◆ライフル射撃部◆  
2021年度 第41回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会  
エアライフル60発競技 2位 末次くん(3F3 合志中)
- ◆軟式野球部◆  
第59回九州地区高等学校 軟式野球 熊本大会 優勝  
生田さん(3F1 三和中) 田中くん(3F2 北部中)  
本田くん(3F3 五霊中) 中嶋くん(3T1 北部中)  
岩本くん(3T1 合志中) 岡本くん(3T1 埼玉和光第二中)  
村田くん(3T2 玉南中) 古閑くん(2JS1 北部中)  
満崎くん(2JS1 託麻中) 中元くん(2JS2 託麻中)  
窪田くん(2JS3 西山中) 岩下くん(2F1 阿蘇中)  
柴田くん(2F1 西山中) 山田さん(2F2 清水中)  
芹田さん(2F2 西合志南中) 増田さん(2F3 八代第四中)  
村上くん(2F4 龍田中) 浦本くん(2T1 龍田中)
- ◆ソフトテニス部◆  
第51回 ゴーセン杯争奪  
ハイスクールジャパンカップ2022 熊本県代表選考会  
男子ダブルス 優勝  
白石くん(3T2 中央中) 川本くん(2T2 中央中)  
3位 福田くん(2F3 水上中) 美濃くん(3T2 七城中)  
男子シングルス 2位  
白石くん(3T2 中央中)  
3位 橋本くん(3F4 武蔵ヶ丘中)  
令和4年度国体予選ソフトテニス大会熊本市予選会 優勝  
橋本くん(3F4 武蔵ヶ丘中) 岩田くん(3F2 託麻中)
- ◆空手道部◆  
第41回全国高校空手道選抜大会  
女子個人組手 48kg級 3位  
田上さん(2F2 合志中)  
第33回火の国旗全国高等学校空手道優勝大会  
女子団体組手の部 3位  
古川くん(3T1 長嶺中) 5人抜き
- ◆男子ソフトボール部◆  
第23回全九州高等学校男子ソフトボール春季大会熊本県予選会 3位  
岩崎くん(1F3 日吉中) 鶴長くん(1T1 牛深東中)  
中本くん(1T1 松橋中) 馬場くん(1T1 牛深中)  
福田くん(1T1 玉南中) 松島くん(1T1 松橋中)  
村上くん(1T1 日吉中) 和田くん(1T1 小川中)  
石突くん(1T2 日吉中) 佐藤くん(1T2 西山中)  
中川くん(1T2 三和中) 福田くん(1T2 天水中)  
三原くん(1T2 桜木中) 上野くん(2T1 飽田中)  
加来くん(2T1 網田中) 木下くん(2T1 桜木中)  
山下くん(2T1 宇土鶴城中) 齊藤くん(2T2 宇土鶴城中)  
深田くん(2T2 宇土鶴城中) 山口くん(2T2 松橋中)  
芥川くん(3T1 住吉中) 安部くん(3T1 宇土鶴城中)  
碓くん(3T1 竜南中) 本田くん(3T1 宇土鶴城中)  
山住くん(3T1 三和中) 田谷くん(3T2 宇土鶴城中)  
山本くん(3T2 益城中)
- ◆バドミントン部◆  
第74回令和4年度九州高校バドミントン春季リーグ戦  
文徳高校 A 男子一部 優勝  
文徳高校 C 男子一部 準優勝  
文徳高校 B 男子一部 3位  
文徳高校 D 男子二部 優勝  
文徳高校 E 男子三部 準優勝

## 好奇心を大切に挑戦

### 進路指導部 就職編

無限の可能性を信じる

新入生の皆さん、いよいよ文徳高校での高校生活がスタートします。これからの3年間は、君の未来を切り拓く大切な時期になります。そのひとつに、職業の選択があります。多くの仲間との出会いを大切に、様々な活動を通して視野を広げ、自分の適性を見出してください。自分は何をしたいのか、何ができるのか、自分自身をよく理解していくことが大切です。これから始まる高校生活は、楽しいことだけでなく、多くの新しい壁にぶつかり、心が折れそうになることがあるかもしれませんが、そんな時でも毎日の授業を生活の中心に据え、学校行事・部活動等に積極的に参加し、自分自身の可能性を掘り起こしてください。好奇心を大切に挑戦することで、初めて見えてくる景色があります。受け身の進路選択に留まらず、積極的に君の進路作りが行われることを願っています。

は気候変動の物理モデルの開発をリードし、現在の気候変動予測の基礎を築いたことが受賞理由です。真鍋さんは、1958年27歳で渡米し、現在と比べものにならない計算の遅いコンピュータを使い、世界で初めて大気の大循環と海の大循環をつなぎ、地球の気候をコンピュータ上に再現することに成功しました。受賞後の記者会見では、日本の科学界について「好奇心に基づく研究が少なくなってきたのではなか」と懸念。「1960年代は、気候変動がこれほど大問題になるとは想像していなかった。研究を駆動したのは好奇心であり、最も面白い研究は好奇心によって行われたものだ」と強調。1千万年先の未来を見据え「気候がどうなるか気になる」と語り、飽くなき探究心をのぞかせたそうです。

世界的に脱炭素社会が進む中、国内でも温室効果ガスの排出量を2050年度までに実質ゼロとする目標が掲げられました。次世代のエネルギーとして水素やアンモニアの活用などが取り上げられていますが、抜本的な技術革新が不可欠だと指摘されています。自動車業界では100年に

## 「3年間の集大成を、ひたむきに」

### 推戴式を実施

すいたいしき  
激励の言葉では、竹下校長が、「3年生は高校生活の集大成です。悔いのないよう弱い自分自身に打ち勝ち、ひたむきに臨むことで結果はついてきます。日頃支えてくださる顧問の先生や保護者の方への感謝の気持ちを忘れずに、本番を迎えてほしいと思います。」と述べました。

続いて、生徒会会長のあいさつでは生徒会会長の橋本くん(3T2)文徳中が、「この1、2年しっかりと時間をかけて準備をしてこられたと思います。ベストなコンディションで本番に臨まれることを祈ります。」とエールを送りました。

その後は、相撲部の本田くん(3T2 宇土鶴城中)が生徒宣誓を行い、応援団員によるエール、校歌静聴へと移り式は終了しました。激励を受けた選手たちは、皆、決意を新たにしていました。



生徒宣誓をする本田くん

**気迫**  
文徳高等学校 男子バレーボール部

**勇往邁進**  
文徳高等学校 男子バスケットボール部

# ご家庭より



## 2年普通科

希望と不安の中から始まった高校生活も無事に1年を終了することができました。コロナ禍の中、思うようにできない日々でしたが、たくさんの方に出会い楽しく過ごせたようです。卒業の日、皆勤賞をいただいたと報告してくれました。本人の目標のひとつであったように、成し遂げたことをすごく喜んでいました。これも成長できた「加点」として「花丸(はなまる)」をあげたいと思います。

## 2年普通科

新学期がスタートし、気持ちも新たに登校し、部活に励んでいます。ウィズコロナの生活が続きますが、普通の学校生活を送れる行事も楽しめる1年であるよう願っています。

## 2年普通科

コロナ禍の中で、学校行事を見に行く機会がありません。1年生が終わり、2年生になりました。今年度こそ文徳高校の行事を楽しめたらと思っています。

## 2年普通科

春休みはあつという間に終わってしまいました。家で勉強をしたのか、どうなのかはテストで分からせると信じています。2年生からは2年、3年と同じクラスみたいです。2年間よろしく願っています。



練習の合間にピース！2F1の生徒

## 2年普通科

入学式から1年、あつという間に過ぎていきました。コロナ禍なかでの学校生活、2年になって早く通常の学生生活が送れるようになってくれればと思います。



ダンスの合間にピース！3F3の生徒

入学してから、休校などが多く、あつという間の1年間でした。充実した学生生活となるよう、目標をもった日々を過ごしてほしいと思います。



集団行動の合間にピース！1F3の生徒

## 2年理工科

文徳点描、毎回来しみに読ませていただいております。少しの間も無駄に過ぎないように、前向きに取り組んでほしいです。

## 2年理工科

一年あつという間でした。予想通りできない行事が多く、コロナに振り回されるのはそろそろおしまいにしてほしいですね。スキー合宿は豪雪地帯で何度もテレビでみて行けなくてよかったかな...。ただ、雪かきの大変さと雪の危険の対処をまた学んでいくことができました。ありがとうございます。



選抜集団行動の間にピース！

## 2年理工科

文徳点描に書かれていた「失敗しても失敗しても何度か起き上がる」とあるように、残り2年間の高校生活でたくさんの方に「チャレンジして、息子なりのバネを作り上げていってほしい」と思います。

## 2年理工科

初めて自分で進路を決めて友達もいない高校の真新しい制服に袖を通し、不安と希望を胸に校門をくぐった入学式からもう1年が経ったことに改めて時の流れの早さを実感しました。今年卒業された3年生のようにすばらしい結果を残せるように目標達成のために本気で努力し、「当たり前」の生活をできるようにサポートしていきたいです。



放送部 坂本さんと本道さんのアナウンス

## 2年理工科

中学からあつという間に入学して(高校)から1年経ちまた新たに新生活を迎える季節となりました。子どもは何か学んで1年過ごしたのでしょうか。コロナの中で成長していないようでも少しずつ大きくなっているんだなと考えると、卒業式に皆勤賞をもらってきたくて健康で過ごせたことが一番だなと考えた日でした。1年間休まずに学校に通えたことに先生方、またお友達に感謝いたします。ありがとうございます。来年度もよろしく願っています。



中学生のよさこいソーラン



美術部作のバックボードと応援団

## 3年普通科

いよいよ高校生活、最後の年が始まりました。コロナ禍の2年でしたが同様に制限された生活が続いていきます。予定されていた行事ができず、関係者の方々も大変だったことでしょうか。子どもたちには、卒業を迎えるその日まで元気で充実した高校生活を送り、目標とする進路へ進んでほしいと思います。



3T2 「Daisuke」を踊る様子

## 3年普通科

コロナにより入学式直後からの長い家庭学習に始まり、体育祭、文化祭、修学旅行、すべてが中止になり、時間だけがただ過ぎていき、あつという間に3年生になってしまった子どもたち。こういう状況で勉強に対する意欲や姿勢次第で今後はどういう影響が出るのか。もうそろそろタイムリミットです。自分の将来を真剣に考え頑張ってもらいたいです。

## 3年普通科

未っ子の娘も先日18歳の誕生日を迎え、ついに成人年齢となりました。本人の意思を尊重しつつ、これからも見守っていきたいと思います。今年度は充実した学校生活を送れるよう願っています。先生方、卒業までよろしく願っています。



3F3の生徒

## 3年普通科

いよいよ3年生。小さい頃から夢の実現に向けて、己の力を遺憾なく発揮する番です。くしくも、18歳で成年となります。最大限の力を振り絞って頑張ってください。親も後方支援を頑張ります。



3J3Sの生徒

## 3年普通科

文徳点描、毎月楽しみにしています。いよいよ3年生に進級し、高校生活も最後となりました。ここまで無事学校生活を送れたのも先生方や級友に支えられてきたお陰だと感謝しています。もう後戻りできないので悔いのない1年を過ごしてほしいと思います。



江南スタイルを踊る3JSS

## 3年普通科

とうとう4月から3年生です。コロナが心配ですが、最初で最後の体育大会、無事に開催されることを祈っています。高校生活最後の年を悔いのないよう、何事にもしっかり取り組んでほしいと思います。



3F1の生徒

## 編集後記

今年は、昨年とは違い、行事を少しずつ行えるようになってきました。3年ぶりの体育大会、中止になってしまった修学旅行の代替行事を行い、生徒の笑顔、活躍の場がありました。生徒が輝いてこそ学校の価値があるのだと感じました。

この文徳点描は毎月発行しております。「ご家庭からの返信欄」を設けています。ご感想、お子様の様子など、翌月に掲載させていただきます。返信お待ちしております。